

## 令和5年度 地域国際化協会職員国内研修(事業担当者向け)

地域国際化協会連絡協議会(事務局:クレア多文化共生課)では、毎年、相談窓口での対応にあたる職員の方などを対象に研修を実施しています。

コロナ禍においてはオンラインにて研修を実施しましたが、令和5年度は、「外国人相談支援における福祉との連携強化について」をテーマとして、4年ぶりに対面にて研修を行いました。

研修では、出入国在留管理庁政策課外国人施策推進室より、現在検討が進められている「外国人に対する総合的な支援をコーディネートする人材の育成・認証等」について、趣旨や今後予定されている養成研修の概要等をご講義いただきました。また、日本福祉大学の石河久美子名誉教授より、「外国人相談支援における多文化共生と福祉の役割 ～連携の必要性～」と題して、生活相談への対応においてポイントとなる多文化ソーシャルワークについて、事例とともにお話いただきました。

講義後は、グループに分かれて、多文化共生と福祉の連携のために必要となる働きかけや活動等について、日頃の取組みを踏まえながらディスカッションを実施しました。

研修参加者からは、「福祉との連携の重要性について考えさせられた」「今回学んだことを普段の業務に活かしたい」等の声が寄せられました。今後も、地域国際化協会職員の人材育成に資することができるよう、いただいた意見等を活かして事業を実施してまいります。

### 1 対象者

地域国際化協会職員(事業担当者)

### 2 日時

令和5年9月28日(木) 13時30分~16時45分

### 3 会場

アクセア半蔵門貸会議室 第1貸会議室  
(東京都千代田区隼町2-13 US半蔵門ビル5F)

### 4 テーマ

外国人相談支援における福祉との連携強化について

## 5 研修内容

外国人相談事業において重要となる「福祉との連携強化」に焦点をあて、講義やグループディスカッション等を通して地域国際化協会担当職員の理解を促進し、今後の相談支援の強化につなげる。

時間	所要	内容	講師
13:35 ～ 13:55	20分	<u>講義</u> 「外国人に対する総合的な支援をコーディネートする人材の育成・認証等」	出入国在留管理庁 政策課外国人施策推進室
13:55 ～ 15:25	90分	<u>講義</u> 「外国人相談支援における多文化共生と福祉の役割 ～連携の必要性～」	日本福祉大学 石河久美子 名誉教授
15:35 ～ 16:35	60分	<u>グループディスカッション</u> 「多文化共生と福祉の連携に関する課題について」	〈ファシリテーター〉 日本福祉大学 石河久美子 名誉教授